

青森県職員採用試験

(大学卒業程度・社会人枠)

令和4年5月6日

青森県人事委員会

青森県では、民間企業等において培った経験や柔軟な発想を持ち、社会経済情勢の変化を的確に捉え、複雑・多様化する県行政の課題に積極的にチャレンジする人材を求めています。

○受験資格

年齢が58歳以下（令和4年4月1日時点）で、民間企業等における職務経験を5年以上有する方を受験対象とします。

《注 意》

青森県職員採用試験（大学卒業程度）との併願はできません。

受 付 期 間	5月6日(金) 8:30～5月27日(金) 17:15
第 1 次 試 験 日	6月19日(日)
試 験 会 場	○青森市 青森県立青森高等学校（青森市桜川8丁目1-2） 青森県自治研修所（青森市東造道1丁目2-1） ○東京都 CrossTransit航空会館（東京都港区新橋1-18-1）

1 試験職種、採用予定人員及び職務の内容

試験職種	採用予定人員	職 務 の 内 容
行 政	4人程度	知事部局（本庁・出先機関）において、各種施策の企画立案、庶務・経理等の一般行政事務に従事します。
心 理	1人程度	健康福祉部等の本庁又は出先機関において、心理判定、心理治療、相談支援や福祉施策の企画立案等の業務に従事します。
福 祉	1人程度	健康福祉部等の本庁又は出先機関において、相談支援、直接支援や福祉施策の企画立案等の業務に従事します。
保 健 師	1人程度	健康福祉部等の本庁又は出先機関において、地域保健活動や地域保健関連施策の企画立案等の業務に従事します。
農 学	2人程度	農林水産部等の本庁又は出先機関において、農業振興のための企画、農産物の生産・流通・販売対策、農業技術の普及・指導等の業務に従事します。
林 業	1人程度	農林水産部等の本庁又は出先機関において、林業の普及指導や県産材の利用促進、県営林の経営・管理、森林土木工事の設計・監督、鳥獣保護等の業務に従事します。
総 合 土 木	3人程度	・県土整備部等の本庁又は出先機関において、道路・河川・港湾・空港・下水道等の整備に関する工事の設計・監督、維持管理、都市計画等の業務に従事します。 ・農林水産部等の本庁又は出先機関において、農業農村整備、漁港漁場整備に関する工事の計画、設計、監督等の業務に従事します。
建 築	1人程度	県土整備部等の本庁又は出先機関において、住宅行政、建築確認、県有建築物の整備に関する設計・工事監理及びファシリティマネジメント等の業務に従事します。
設 備	1人程度	県土整備部等の本庁又は出先機関において、県有建築物や下水道の整備に関する設計・工事監理、施設管理及びファシリティマネジメント等の業務に従事します。

注1 採用後は上記の職務に即戦力として従事していただくため、当該試験職種に係る専門知識や業務の経験を有している方を求めています。御自身の経験等を十分考慮して受験する職種を選択してください。

2 同時に2以上の試験職種に申し込むことはできません。

3 申込受付期間終了後の試験職種及び試験地の変更は認めません。

4 青森県職員採用試験（大学卒業程度）との併願はできません。

2 受 験 資 格

(1) 次の二つの要件を満たす者で、活字印刷文による出題に対応できる者

- ① 昭和38年4月2日以降に生まれた者
- ② 民間企業等における職務経験を5年以上（令和4年4月末時点）有する者

なお、次に掲げる試験職種を受験しようとする場合、それぞれの要件を満たす必要があります。

- ア 心 理 公認心理師の資格を有すること又は公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会が認定した臨床心理士として登録を受けていること。
- イ 福 祉 社会福祉法第19条第1項各号の社会福祉主事の任用資格又は児童福祉法第13条第3項各号の児童福祉司の任用資格を有すること。
- ウ 保健師 保健師の免許を有すること。
- エ 建 築 一級建築士の免許を有すること。

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 日本の国籍を有しない者（保健師を除く。）
- ② 地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち以下に該当する者
 - ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - イ 青森県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ③ 現に青森県職員（臨時又は非常勤職員を除く。）である者（なお、任期の定めのある職員については受験可能な場合もありますので、受付期間内に当人事委員会事務局までお問い合わせください。）

※「民間企業等における職務経験を5年以上有する者」について

- 1 「民間企業等」とは、民間企業のほか、国、地方公共団体、独立行政法人等の公的機関、各種団体、各種法人（財団法人、社団法人、NPO法人等）、雇用関係が成立する組織、個人を広く含むほか、業務に従事していたことを証明できる自営業等も含みます。
- 2 「職務経験」とは、正規、非正規の雇用形態にかかわらず、同一の民間企業等において、就業時間が週29時間以上で、1年以上継続して就業した期間が該当します。職務経験が複数ある場合は通算することができます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一つの職歴に限ります。個々の継続した職務経験が1年未満の場合は通算できません。
- 3 連続して1か月を超えて勤務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は、職務経験期間から除きます。
- 4 最終合格発表後、職務経験期間の確認のため、前歴証明書等を提出していただきます。
- 5 青森県職員採用案内のホームページに「青森県職員採用試験（大卒程度・社会人枠）の受験資格に関するQ&A」を掲載していますので、こちらも御確認ください。
(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/syakaijin-shiken_0.html)

〈参 考〉青森県が求める人材

- ・公務に対する高い志を有し、チャレンジ精神と行動力のある人
- ・時代の変化に柔軟に対応し、自ら考え、判断し、課題解決に向け行動できる人
- ・県民の満足度の向上に強い意欲を持ち、チームワークをもって目標を達成できる人

3 試験日、場所及び合格発表

試 験	試 験 日	場 所		合 格 発 表	
		試験地	試 験 会 場	発表日	発 表 方 法
第1次試験	6月19日(日)	青森市	青森県立青森高等学校 青森県自治研修所	7月11日(月) (予定)	合格者に書面で通知するほか、合格者の受験番号を青森県庁及び県内各地域県民局の掲示板に掲示します。また、青森県職員採用案内のホームページ上にも合格者の受験番号を掲示します。
		東京都	CrossTransit航空会館		
第2次試験	8月21日(日)	青森市	青森県自治研修所	9月9日(金) (予定)	(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html)

- 注1 災害等により緊急のお知らせがある場合は、青森県職員採用案内ホームページ「緊急情報」ページへ掲載します。(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/shikentoujitsu.html)
- 2 第1次試験の試験地として青森市を選択した場合の試験会場については、いずれかの会場を受験票で指定します。

4 試験の種目及び内容

試 験	種 目	内 容	
第 1 次 試 験	教養試験 (「行政」)	公務員として必要な一般的知識及び知能について、択一式による筆記試験を行います。問題は別表「試験の出題分野」の中から出題します。(40題、2時間)	解答は、マークシート方式により行います。
	専門試験 (「行政」以外)	試験職種ごとに、それぞれの専門的知識及び能力について、択一式による筆記試験を行います。問題は別表「試験の出題分野」の中から出題します。(40題、2時間)	
	アピールシート 試験 【あらかじめ作成し、 試験当日に提出】	【職務経歴シート】※様式は別添のとおり これまでの民間企業等における職務経歴等について審査します。 【アピールシート】※様式は別添のとおり 職務経験における実績や成果、県職員としてどのように貢献できるか等について審査します。	
第 2 次 試 験	論文試験 【第1次試験日に実施】	一般的課題により職務の遂行に必要な識見、判断力、思考力等について記述試験を行います。(800字以内、1時間) (内容(論理性・思考力)、表現・国語力等を評価)	
	面接試験	人物について、グループワーク及び個別面接(プレゼンテーションを含む。)により試験を行います。(思考力・表現力、協調性・社会性、使命感・責任感、積極性、課題認識力・経験学習力等を評価)	
	適性検査	公務員としての適性について、作業検査法による検査を行います。	

- 注1 第1次試験のアピールシート試験は、教養試験又は専門試験が合格基準に満たない場合、採点しません。
- 2 第1次試験のアピールシート試験で提出された「職務経歴シート」及び「アピールシート」は、第2次試験の参考資料としても使用します。
- 3 第2次試験の面接試験(プレゼンテーション)の実施方法等については、第1次試験合格通知書とともにお知らせします。

5 アピールシート試験について

- ① 「職務経歴シート(別添様式A)」に記入して、顔写真を貼り、第1次試験の試験会場に持参してください。青森県職員採用案内のホームページ(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html)に掲載している様式を印刷して使用しても構いません。
- ② 「アピールシート(別添様式B)」(A4判、両面1枚)に自筆で記入して、第1次試験の試験会場に持参してください。ホームページ(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html)に掲載している様式を印刷して使用しても構いません。
- ③ 「職務経歴シート」及び「アピールシート」は、第1次試験当日に回収します。回収時に当該シートがない場合は受験を認めませんので、十分注意してください。
- ④ 提出された「職務経歴シート」及び「アピールシート」は、返却しません。
- ⑤ 「職務経歴シート」提出後に受験資格を満たしていないことが明らかになった場合は、失格となる場合があります。また、最終合格発表後、職務経歴期間の確認のため、前歴証明書等を提出していただきますので、事実と相違がないことを十分に確認の上、提出してください。
- ⑥ 「記入要領(職務経歴シート)」をよく読んでから記入してください。

6 配 点

(「行政」)

第 1 次 試 験			第 2 次 試 験			合 計	
教養試験	アピール シート試験	計	論文試験	面接試験			計
				グループワーク	個別面接		
50	50	100	50	150		200	
						300	

(「行政」以外の職種)

第 1 次 試 験			第 2 次 試 験			合 計	
専門試験	アピール シート試験	計	論文試験	面接試験			計
				グループワーク	個別面接		
50	50	100	50	150		200	
						300	

7 合格者の決定方法

(1) 第1次試験

合格者は、各試験種目の合計得点の高い順に決定します。ただし、第1次試験の各試験種目の得点が合格基準を満たさない場合には、原則として不合格となります。

(2) 第2次試験

最終合格者は、第2次試験の各試験種目の合格基準を満たしている者について、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定します。

8 受験の手続及び受付期間

(1) 試験案内（受験申込書）の入手方法

ダウンロードする場合	ホームページ（ https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html ）からダウンロードしてください。
配布場所で入手する場合	青森県人事委員会事務局、県庁正面受付、県庁北棟受付、県内各地域県民局地域連携部（県内各合同庁舎正面受付）、青森県東京事務所及び本県の各県外情報センターで配布します。
郵送で請求する場合	封筒の表に「大卒試験（社会人枠）案内請求」と朱書し、140円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒（角形2号）を同封の上、当人事委員会事務局に請求してください。

(2) 受験申込方法及び受付期間

インターネットによる申込みを原則とします。

ただし、インターネットによる申込みができない場合は、郵送又は持参による方法で申込みしてください。

受験申込後、電話で内容確認をする場合があります。「017-734-9829」から電話があった場合は、応答又は折り返し電話をしてください。

身体に障害のある方で、車いすの使用などの要望がある場合は、申込時に当人事委員会事務局に連絡してください。

① インターネットによる方法（原則）

受験申込方法	ホームページ（ https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html ）を經由して「青森県電子申請・届出システム」にアクセスし、所定の事項を入力してください。具体的な手続方法については、ホームページで確認してください。
受付期間	5月6日（金）午前8時30分から5月27日（金）午後5時15分までの間に、「青森県電子申請・届出システム」で受信したものに限り受け付けます。
受験票等の交付	6月3日（金）にホームページ（ https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html ）に「受験番号一覧表」、「受験票」及び「写真票」を掲載しますので、掲載後速やかに確認し、所定の方法により「受験票」及び「写真票」を作成してください。

② 郵送又は持参による方法（インターネットによる申込みができない場合）

受験申込方法	郵送する場合	封筒の表に「大卒試験（社会人枠）申込」と朱書し、受験申込書と受験票を封入し、簡易書留で当人事委員会事務局に郵送してください。
	直接持参する場合	受験申込書と受験票を、当人事委員会事務局に提出してください。
受付期間	5月6日（金）から5月27日（金）まで（ただし、土曜日及び日曜日は受け付けません。） 受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までです。 郵送の場合は、5月27日（金）必着です。	
受験票の交付	受験票は、6月3日（金）に発送します。受験票が6月9日（木）までに届かない場合は、速やかに当人事委員会事務局まで連絡してください。	

9 合格から採用まで

この試験の最終合格者は、当人事委員会が試験職種ごとに作成する採用候補者名簿に登載されます。

青森県知事は、当人事委員会が提示する採用候補者名簿の中から採用者を内定します。

採用の時期は、令和5年4月1日となります。

採用候補者名簿の有効期間は、原則として名簿が確定した日から1年間です。

10 試験結果の開示

この採用試験の結果は、青森県個人情報保護条例第20条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができます。

なお、電話、はがき等による請求はできませんので、受験者本人であることを証明する書類（運転免許証、旅券等）を持参の上、受験者本人が午前8時30分から午後5時15分までの間に当人事委員会事務局へ直接おいでください（ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。）。

開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験不合格者	第1次試験の試験種目別得点、総合得点、順位及び合格基準未満の試験種目	第1次試験合格発表の日から1週間	青森県人事委員会事務局 （青森市新町2丁目2-11） （東奥日報新町ビル4階）
第2次試験受験者	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び順位、第2次試験の試験種目別得点及び合格基準未満の試験種目並びに最終総合得点及び最終順位	最終合格発表の日から1週間	

注 合格基準未満の試験種目がある場合、順位又は最終順位はつきません。

11 採用時の処遇、初任給その他の給与

本試験は、役職者を採用する試験ではなく、採用時は一般職員として「主事」又は「技師」となります。

初任給は、令和4年4月採用の場合、大学卒業後に民間企業において10年の勤務経験がある方の場合で230,100円程度（保健師は261,200円程度）、大学卒業後に民間企業において20年の勤務経験がある方の場合で271,800円程度（保健師は312,300円程度）です。また、6月及び12月に期末・勤勉手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給されます。

注 保健師は、各地域県民局地域健康福祉部保健総室等で専門業務に従事する場合のもので、職務の内容によって初任給は上記と異なる場合があります。

〔別表〕試験の出題分野

種 目	試験職種	出 題 分 野
教養試験	行 政	社会、人文、自然、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈
専門試験	心 理	一般心理学（心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。）、応用心理学（教育心理学・産業心理学・臨床心理学）、調査・研究法、統計学
	福 祉	社会福祉概論（社会保障を含む。）、社会学概論、心理学概論（社会心理学を含む。）、社会調査
	保 健 師	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論
	農 学	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壤肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般
	林 業	森林政策・森林経営学、造林学（森林生態学、森林保護学を含む。）、林業工学、林産一般、砂防工学
	総合土木	受験申込時に、「土木」又は「農業土木」のいずれかの出題分野を選択し申込み（申込受付期間終了後の変更は認めません。） 【土 木】 数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画（都市計画を含む。）、材料・施工 【農業土木】 数学、応用力学、水理学、測量、土壤物理、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物、材料・施工、農業機械、農学一般
	建 築	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工
	設 備	受験申込時に、「機械」又は「電気」のいずれかの出題分野を選択し申込み（申込受付期間終了後の変更は認めません。） 【機 械】 数学・物理、材料力学、流体力学、熱力学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作 【電 気】 数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学

記入要領（職務経歴シート）

- ① 手書きする場合は、黒か青のインク又はボールペンを使用し記入してください。（鉛筆、シャープペンシル不可）
- ② 数字は算用数字で記入してください。
- ③ 間違えて記入した場合は、取消し線を引いて訂正してください。（修正液不可、訂正印不要）
- ④ 記入欄が足りない場合は、試験案内の様式を複写して使用するか、青森県職員採用案内のホームページに掲載している様式を印刷して使用してください。「職務経歴シート」を2枚以上提出する場合は、左上1か所をホチキス留めしてください。試験職種や受験番号、氏名等は、2枚目以降の「職務経歴シート」にも記入してください。
- ⑤ 受験資格については、青森県職員採用案内のホームページに「青森県職員採用試験（大卒程度・社会人枠）の受験資格に関するQ＆A」を掲載していますので、御確認の上、記入してください。
https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/syakaijin-shiken_0.html
- ⑥ 「職務経歴」欄の記入方法について
 - ・「職務経歴」欄には、令和4年4月末日までの職歴について、受験資格に該当する職歴（週29時間以上の就業で、1年以上勤務した職務）についてのみ、新しいものから順番に記入してください。
 - ・令和4年4月末日時点において、無職の場合や、受験資格に該当する職歴がない場合は、「**【現在】**」欄には記入しないでください。
 - ・「受験資格該当期間」欄には、受験資格に該当する期間についてのみ記入してください。職務経験の期間は、月単位で通算しますので、職務経験期間が1月未満の場合は、これを切り捨てて、月単位で合算してください。
 - ・連続して1か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は、職務経歴に通算されませんので、連続して1か月を超えて取得した病気休暇や育児休業等の期間は、「（除外期間）」として（ ）内に記入し、「受験資格該当期間」には含めないでください。
 - ・人事異動等により、所属部署や職務内容に変更があった場合は、同一企業であっても複数の欄に分け、それぞれの業務について記入してください。この場合の「受験資格該当期間」欄については、その企業での複数の職務経験を合算し、その企業における最も新しい職歴部分に記入するとともに、それ以外の職歴部分については斜線を引いてください。

記入例

青森県職員採用試験（大卒程度・社会人枠）
職務経歴シート

《注意事項》

- この「職務経歴シート」はアピールシート試験の一部となります。また、第2次試験の参考資料としても使用しますので、誤りがないように正確に記入してください。
- この「職務経歴シート」は第1次試験の受付時に回収しますので、忘れずに持参してください。「職務経歴シート」がないと受験を認めませんので十分注意してください。また、「職務経歴シート」提出後に受験資格を満たしていないことが明らかになった場合は、失格となる場合があります。
- シートが足りない場合は、この用紙を複写して使用してください。
- 顔写真は1枚目のみに貼付してください。

- 写真は6か月以内に撮影したもので、正面からの顔写真とします。
- 写真の大きさは縦4cm横3cm程度とします。
- 写真の裏面に試験職種と氏名を必ず記入した上でこの欄にしっかりとりのり付けてください。

試験 職種	行政	受験 番号	受験票 から転記	(フリガナ) 氏 名	(アオモリ タロウ) 青森 太郎
生年 月 日	昭和 平成	3 年 4 月 2 日 (30 歳)	※学校名・学部・学科等を記入 〇〇大学〇〇学部〇〇学科 (平成26年 3月 卒業 修了・見込)		
年齢は令和4年4月1日現在					

●職務経歴（週29時間以上の就業で、1年以上勤務した職務経歴のみを記入すること。）

勤務先名称 部課名・役職	勤務地 市区町村 まで	担当した業務内容	在職期間		受験資格 該当期間 (除外期間)
			始期	終期	
【現 在】 〇〇株式会社〇〇支店 〇〇部〇〇課 課長	〇〇県 〇〇市	基準日（R4.4.30）時点における期間を記載すること。	H31年 4月 1日	現在に 至る	3年 2月 (0年6月)
【その前】 〇〇株式会社●●支店 ●●部●●課 係長	●●県 ●●市	人事異動等により、所属部局や職務内容の変更があった場合は、同一企業であっても、複数の欄に分けて、それぞれの業務について記載すること。この場合、「受験資格該当期間」は、直近の勤務先の欄に記載し、その他の勤務先の欄には、斜線を引くこと。	H30年 9月 1日	H31年 3月 31日	年 月 (年 月)
【その前】 □□□市役所 □□部□□課	□□県 □□市		H27年 4月 1日	H30年 3月 31日	2年 0月 (1年0月)
【その前】 株式会社▲▲▲ ▲▲▲部▲▲▲室	▲▲県 ▲▲市 ▲▲区		H26年 4月 1日	H27年 3月 31日	1年 0月 (年 月)
【その前】		この欄には、当該勤務先において担当した業務内容について、具体的に記載すること。	年 月 日	年 月 日	年 月 (年 月)
【その前】			年	年	年
【その前】			年	年	年
			この通算期間が5年0月以上の場合、受験可能。 在職期間のうち、1か月以上の休業等、職務経験に含まれない期間を通算したものを()内に記載し、職務期間の通算期間には計上しないこと。		
資格・免許 (取得年月)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (H〇〇年〇月)		上記の職務経験の 通算期間 ※休業等の除外期間を 含めない通算期間を記 入。除外期間の通算は ()内に記入		6年 2月 (1年6月)
私は青森県人事委員会が定める受験資格を有しており、この「職務経歴シート」の全ての記載事項に相違ありません。(自署してください。)					
令和4年	●月	●日	氏名	青森 太郎	

提出枚数にかかわらず記載すること。

(1枚中 1枚目)

記入要領（コード記入欄）

受験申込書のうち、コード記入欄の記入方法は下記のとおりです。説明をよく読み、間違いのないようにはっきりと丁寧に記入してください。

1 職種番号

次の職種番号コード表により受験する試験職種のコード番号を記入してください。また、受験票の職種番号欄にも同じコード番号を記入してください。

〔職種番号コード表〕

行	政	01
心	理	04
福	祉	05
保	健	06
農	学	07
林	業	09
総合土木(土木)		11
総合土木(農業土木)		17
建	築	12
設備(機械)		13
設備(電気)		14

(例) 職種「行政」を受験する場合

職種 番号	0	1
----------	---	---

2 試験地

次の試験地コード表により試験地のコード番号を記入してください。

〔試験地コード表〕

(例) 東京都で受験する場合

青森市	1
東京都	2

試験 地	2
---------	---

3 最終学校・学部

別表の最終学校コード表により、該当する学校名のコード番号を記入してください。中退の場合は、一つ前の卒業学校名を記入してください。

また、別表の学部コード表により該当する学部名のコード番号を記入してください。ただし、最終学校が大学院・短期大学（高等専門学校を含む）・専門学校・高等学校・その他の場合は、学部欄は記入しないでください。

(例) 受験者の最終学校が青森大学経営学部の場合

最終 学校	1	0	0	3	学部	1	0	9
----------	---	---	---	---	----	---	---	---

4 卒業年月

最終学校の卒業（修了）年月を記入してください。

（例）受験者が最終学校を平成22年3月卒業の場合

卒業 年月	2	2	0	3
----------	---	---	---	---

受験者が最終学校を昭和63年3月卒業の場合

卒業 年月	6	3	0	3
----------	---	---	---	---

5 学歴区分

次の学歴区分コード表により、該当する最終学歴のコード番号を記入してください。中退の場合は、一つ前の学歴を記入してください。また、修学年数が2年又は3年の専門学校や高等専門学校の場合は短期大学卒とし、修学年数が1年の専門学校の場合は一つ前の学歴を記入してください。

〔学歴区分コード表〕

（例）受験者が大学を平成22年3月卒業の場合

大学卒	1
短期大学卒	2
高等学校卒	3
中学校卒	4
大学院卒	5

学 歴 区 分	1
------------	---

別 表

〔最終学校コード表〕

〔 大 学 〕		神田外語大学	1027	駿河台大学	1054	東京学芸大学	1081
あ 青森県立保健大学	1001	関東学院大学	1028	成蹊大学	1055	東京経済大学	1082
青森公立大学	1002	北里大学	1029	星槎道都大学 (道都大学)	1056	東京工科大学	1083
青森大学	1003	北見工業大学	1030	成城大学	1057	東京国際大学	1084
青森中央学院大学	1004	京都産業大学	1031	聖心女子大学	1058	東京大学	1085
青山学院大学	1005	京都大学	1032	清泉女子大学	1059	東京電機大学	1086
秋田看護福祉大学	1006	杏林大学	1033	専修大学	1060	東京都立大学 (首都大学東京)	1087
秋田県立大学	1007	釧路公立大学	1034	仙台白百合女子大学	1061	東京農業大学	1088
秋田大学	1008	群馬県立女子大学	1035	仙台大学	1062	東京農工大学	1089
亜細亜大学	1009	群馬大学	1036	創価大学	1063	東京理科大学	1090
石巻専修大学	1010	慶應義塾大学	1037	た 大正大学	1064	同志社大学	1091
茨城大学	1011	工学院大学	1038	大東文化大学	1065	東邦大学	1092
岩手県立大学	1012	神戸市外国語大学	1039	高崎経済大学	1066	東北学院大学	1093
岩手大学	1013	神戸大学	1040	拓殖大学	1067	東北芸術工科大学	1094
宇都宮大学	1014	國學院大學	1041	玉川大学	1068	東北工業大学	1095
大阪大学	1015	国際基督教大学	1042	千葉工業大学	1069	東北女子大学	1096
大妻女子大学	1016	国士舘大学	1043	千葉商科大学	1070	東北大学	1097
岡山大学	1017	駒澤大学	1044	千葉大学	1071	東北福祉大学	1098
小樽商科大学	1018	さ 埼玉大学	1045	中央大学	1072	東洋大学	1099
お茶の水女子大学	1019	札幌学院大学	1046	筑波大学	1073	常磐大学	1100
帯広畜産大学	1020	札幌国際大学	1047	津田塾大学	1074	獨協大学	1101
か 学習院大学	1021	札幌大学	1048	都留文科大学	1075	富山大学	1102
神奈川工科大学	1022	静岡大学	1049	帝京大学	1076	豊橋技術科学大学	1103
神奈川大学	1023	芝浦工業大学	1050	電気通信大学	1077	な 長岡技術科学大学	1104
金沢大学	1024	城西大学	1051	東海大学	1078	名古屋大学	1105
関西大学	1025	上智大学	1052	東京外国語大学	1079	名寄市立大学	1106
関西学院大学	1026	信州大学	1053	東京海洋大学	1080	南山大学	1107

新潟大学	1108	富士大学	1123	明治学院大学	1138	〔大 学 院〕	
二松学舎大学	1109	法政大学	1124	明治大学	1139	あ 青森県立保健大学大学院	5001
日本工業大学	1110	北海学園大学	1125	明星大学	1140	青森公立大学大学院	5002
日本獣医生命科学大学 (日本獣医畜産大学)	1111	北海道医療大学	1126	盛岡大学	1141	青森中央学院大学大学院	5003
日本大学	1112	北海道科学大学 (北海道工業大学)	1127	や 山形大学	1142	秋田大学大学院	5004
ノースアジア大学 (秋田経済法科大学)	1113	北海道教育大学	1128	横浜国立大学	1143	岩手大学大学院	5005
は 白鷗大学	1114	北海道情報大学	1129	横浜市立大学	1144	た 東京大学大学院	5006
函館大学	1115	北海道大学	1130	ら 酪農学園大学	1145	東北大学大学院	5007
八戸学院大学 (八戸大学)	1116	ま 宮城学院女子大学	1131	立教大学	1146	は 弘前大学大学院	5008
八戸工業大学	1117	宮城教育大学	1132	立正大学	1147	北海道大学大学院	5009
弘前医療福祉大学	1118	宮城大学	1133	立命館大学	1148	その他の大学院	5999
弘前学院大学	1119	武蔵大学	1134	流通経済大学	1149	短期大学	2000
弘前大学	1120	武蔵野大学	1135	わ 早稲田大学	1150	専門学校	3000
広島大学	1121	室蘭工業大学	1136	その他の大学	1999	高等学校	4000
福島大学	1122	明海大学	1137			その他	6000

〔学部コード表〕

あ 医学部	101	経営法学部	112	人文社会科学部	123	文理学部	134
か 外国語学部	102	経済学部	113	水産学部	124	法学部	135
海洋科学部	103	経済経営学部	114	政経学部	125	法政経学部	136
学芸学部	104	健康科学部	115	政治経済学部	126	保健学部	137
家政学部	105	工学部	116	生物資源科学部	127	や 薬学部	138
看護学部	106	国際関係学部	117	総合政策学部	128	ら 理学部	139
教育学部	107	さ 社会学部	118	た 体育学部	129	理工学部	140
教養学部	108	社会福祉学部	119	畜産学部	130	その他の学部	150
経営学部	109	獣医学部	120	な 農学生命科学部	131		
経営経済学部	110	商学部	121	農学部	132		
経営情報学部	111	人文学部	122	は 文学部	133		

注 学部コードは完全一致のものを記入してください。例えば、学部名称が「人文科学部」の場合は、122や123ではなく、「その他の学部」の150としてください。

～申込から採用まで～

ホームページからダウンロードしてください。紙媒体では、人事委員会事務局、県庁正面受付、県庁北棟受付、県内各地域県民局地域連携部（県内各合同庁舎正面受付）、青森県東京事務所、本県の各県外情報センター及び県内警察署などで入手することができます。



インターネットにより申し込んでください(原則)。インターネットによる申込みができない場合は、受験申込書及び受験票に必要事項を記入し、人事委員会事務局へ郵送又は持参してください。



合格者全員に書面で通知するほか、次ページの「合格者掲示場所」及びホームページに掲示します。



合格者全員に書面で通知するほか、次ページの「合格者掲示場所」及びホームページに掲示します。



試験職種ごとに作成する採用候補者名簿に登載されます。



任命権者(知事)から採用内定通知書を送付します。



採用の時期は令和5年4月1日以降となります。

試験案内・受験申込書の入手

申込
第1次試験
第1次試験合格発表
第2次試験
最終合格発表

採用候補者名簿登載
採用候補者の提示

採用候補者の請求

採用内定
採用

人事委員会

任命権者

〈参考〉

◎令和3年度職員採用試験（大学卒業程度・社会人枠）の実施状況

試験職種	受験者数	最終合格者数	受験倍率	試験職種	受験者数	最終合格者数	受験倍率
行政	72	4	18.0	林業	3	1	3.0
心理	—	—	—	総合土木	11	5	2.2
福祉	9	1	9.0	建築	2	1	2.0
保健師	2	1	2.0	設備	3	1	3.0
農学	3	1	3.0				

◎令和3年度職員採用試験（大学卒業程度）に出題した論文試験課題例

「あなたが考える『暮らしやすい青森県』とはどのようなものか。その実現に向けた課題を挙げ、今後どのような取組を行っていくべきか、述べなさい。」

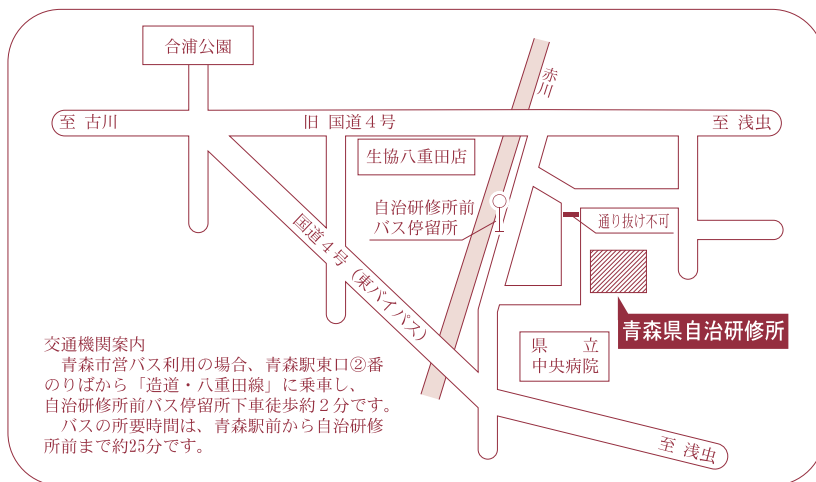
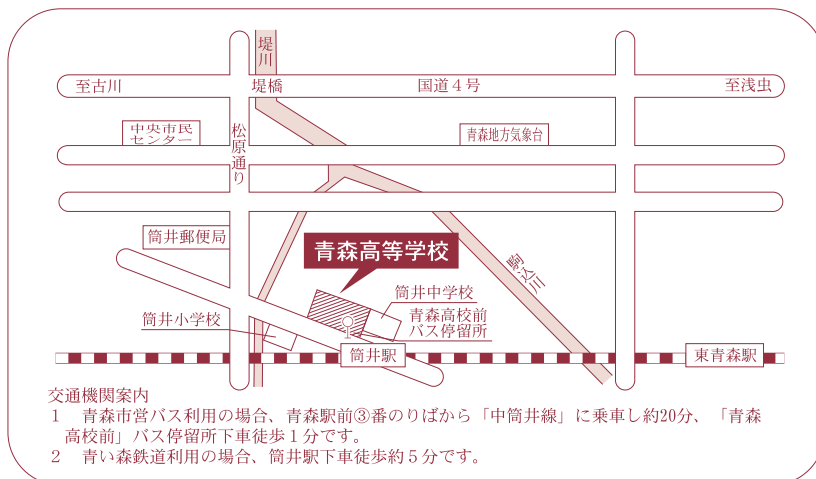
◎教養試験・専門試験の例題及び論文試験課題例は、ホームページ（<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html>）で閲覧できます。

試験会場案内

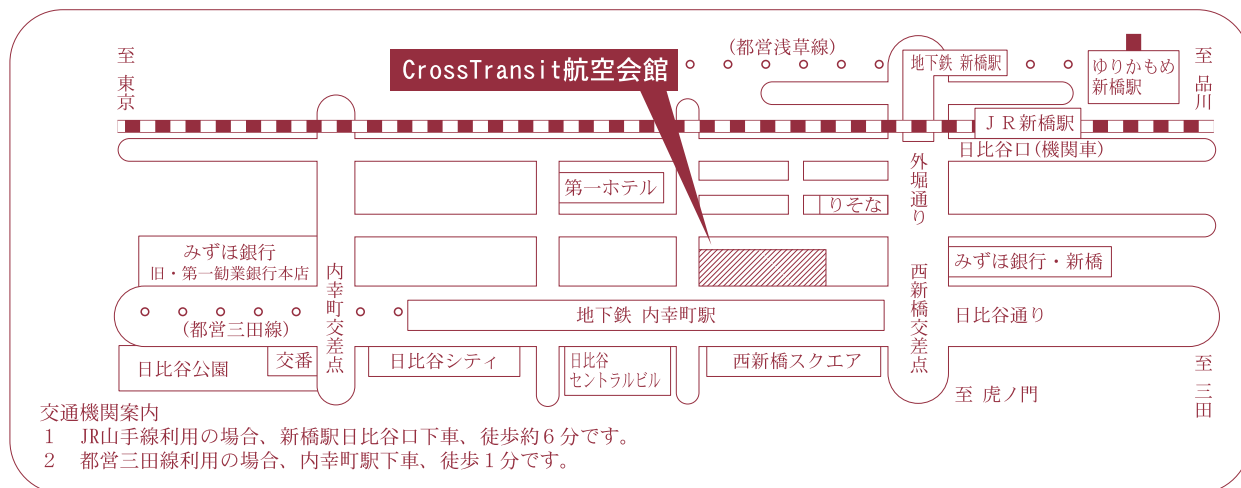
試験会場及びその周辺の駐車は禁止します。
また、試験会場への送迎のための駐停車も近隣に迷惑となりますので御遠慮ください。
試験会場には公共交通機関を御利用ください。
ゴミは全て持ち帰ってください。
試験会場は禁煙です。

※青森市を試験地として選択した場合の試験会場については、いずれかの会場を青森県人事委員会が受験票で指定します。

《試験地・青森市》



《試験地・東京都》



問合せ先
受験申込先



青森県人事委員会事務局 任用担当

〒030-0801 青森市新町2丁目2-11 東奥日報新町ビル4階
TEL (017) 734-9829 (直通)
(受付時間 月曜日～金曜日 午前8時30分から午後5時15分まで ※祝日除く。)

合格者掲示場所

(電話による照会は
人事委員会のみで
受け付けます。)



青森県庁

(青森市長島1-1-1)
青森県内各地域県民局地域連携部
(弘前市、八戸市、五所川原市、十和田市、むつ市)

緊急時連絡先

(試験当日のみ)



試験日が近くなりましたら、青森県職員採用案内ホームページ「緊急情報」ページに掲載します。

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/shikentoujitsu.html>

